

市立保育所の民営化について

(三輪保育園民営化に関する経過について)

保 育 課

1 民営化に関する意向調査結果について

民営化に関する具体的な話し合いが進み、次のステップを踏み出すにあたり、保護者会では「民営化を進めるにあたって、どのくらいの保護者が理解あるいは納得しているのか」「民営化について理解できない点は何か」という点について、各保護者からの意見を取りまとめることに大変苦慮されていたことに加え、市に対して民営化に関する意向調査を行い、その状況を把握してほしいという要望がありました。

市でも、民営化に関して理解されていない部分に対し、今後、どのようにフォローしていくべきなのかを考え、市と保護者会で共通の認識を持って共同で意向調査を行いました。

この意向調査結果を踏まえ、民営化に対する多くの意見や要望、不安などについて、委託・移管先選考委員会において検討する委託条件や選考基準、委託先の決定に反映させ、より良い保育園づくりを目指していくものです。(別紙1参照)

2 選考委員会の開催について

選考委員会については、市立保育園の社会福祉法人等への委託・移管を適切かつ円滑に行うため、当該保育園ごとに設置するもので、選考基準や選考の実施に関することを目的としております。

委員は、幼児教育及び法人経理に関する学識経験者や地区の区長及び主任児童委員、三輪保育園の保護者会の代表者など計8名に委嘱し、去る5月1日に第1回三輪保育園委託・移管先選考委員会を開催しました。

委員会では、三輪保育園民営化に関する基本方針及び今までの経過を説明するとともに、選考委員会のスケジュール及び委託条件を含めた募集要項案の検討などを行いました。(別紙2参照)